

高輪を みんなの 心のふるさとに



# 高輪だより

平成30年度 9月号  
港区立高輪幼稚園  
園長 柿沼 敦子

2学期が始まります

高輪幼稚園長 柿沼 敦子

今年の夏は、猛暑の日々が続き、次々に台風がやってきました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。そんな厳しい気象状況の中で、第100回全国高校野球選手権が行われ、一つ一つの試合にドラマが生まれ高校球児の活躍に感動の日々でした。また、アジア大会では競泳、池江璃花子選手の六冠達成をはじめ様々な種目での日本人選手の活躍は見事でした。ボランティアの方のお力で、3日間行方不明だったお子さんが見つかったという感動の出来事もありました。

さて、高輪幼稚園の各ご家庭の夏休みはいかがでしたでしょうか。夏休みならではの体験や様々な人々との関わりの中で思い出深い時間を過ごされたと思います。心も体も大きく成長して2学期にその成果を十分に発揮することでしょう。とても楽しみです。

私たち教職員も自己の資質を高めるため、研修に個々が参加しました。また、園内の整備、各保育室や階段のワックスがけや門や手洗い場、保育室扉周辺の塗装を行い、みんなの部屋の棚に扉を付け安全対策のための工事も完了しました。教職員も幼稚園の環境も子どもたちが幼稚園に戻る日を待っていました。2学期は、高輪タイム、運動会、バス遠足、地域探検活動、子ども会など楽しい行事が充実します。

子どもたちは、将来、日本や世界の様々な場所で様々な活躍をすることでしょう。一人ひとりの好きなこと、夢中になることに存分に取り組み、それが強みに結びつくように遊びや園生活を充実していきたいと思います。2学期も「わくわく」する保育を展開し「ぽかぽか」する人とのかかわりの中で子どもたちが伸び伸びと力を発揮できるようにしていきます。地域の皆様、保護者の皆様「みんな笑顔の高輪幼稚園」になるために引き続きご協力とご支援をお願いいたします。

<港区の全幼稚園教員が集まり夏季研修会を行いました>



みなと区民祭りのダンス練習



講演会

<夏休みの間に園内の環境を整えました>



ペンキ塗装

ワックス塗布

棚の地震対策、扉の設置